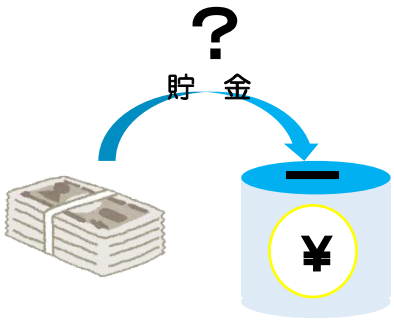
令和８年１０月更新

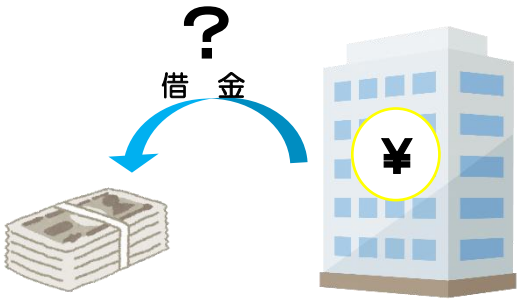
徳島市

わかりやすい財政情報

財政（ざいせい）の謎（なぞなぞ）？１

「財政」は、その年の収入をまちのために、何に使うのかを表したものです。
そして、決まったとおりお金が使われているか、管理しています。







財政って、謎が多くて、
よく分からないです。

じゃあ、今からわたしが
かんたんに説明するね！
財政に興味を持ってくれ
るとうれしいな♪



徳島市イメージアップキャラクター
「トクシィ」

皆さんも「財政」という言葉は知っていると思いますが、その内容については、専門的で非常にわかりにくいという印象をもたれている方が多いのではないでしょうか。

これからのまちづくりは、皆さんと一緒になって、知恵を出し合い、工夫しながら進めていくことが必要です。

そのために、まずは、皆さんに「財政（予算、決算、財政状況等）」のことを知っていただき、情報を共有することが重要です。

このたびは、「財政」のことを少しでも身近に感じていただくため、できるだけ見やすく、親しみやすい言葉を活用した、わかりやすい財政情報**「財政の謎？」**を作成しました。

この情報は、「財政」のほんの一部に過ぎませんが、少しでも「財政」に興味をもっていただくきっかけになればと思います。

（もくじ）

謎１　よく使われる「財政の言葉」って、なにがあるの？・・・・・・　１

謎２　「予算」って、どうなっているの？・・・・・・・・・・・・・・２

謎３　「決算」って、どうなっているの？・・・・・・・・・・・・・・３

　　～わたしたちのまちの状況～・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

謎４　わたしたちのまちの「財政」って、ほかと比べてどうかな？・・・５

　　黒字・赤字？　使った貯金・借りたお金？・・・・・・・・・・　５

　　よく似たまちとの比較・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６

　　４６道府県庁所在地との比較・・・・・・・・・・・・・・・・・　８

　　健全化判断比率（けんぜんかはんだんひりつ）と資金不足比率（しきんぶそくひりつ）・・・・・・・・・・・・・・・　９

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１



よく使われる「財政の言葉」って、なにがあるの？

正確な用語解説になっていないものもありますが、ここでは皆さんが少しでも言葉の意味をイメージしてもらえるよう表現してあります。

「予算」　１年間の収入と支出の予定を示すもの

「決算」　１年間の収入と支出の実績を示すもの

「標準財政規模（ひょうじゅんざいせいきぼ）」

家庭でいう年間所得のことで、税金などのように、そのまちが毎年安定して得ることのできる収入規模のこと

※標準財政規模：市の税収入額など＋国からの交付税など（臨時財政対策債（りんじざいせいたいさくさい）含む）

「基金（ききん）」継続的にまちづくりをしていくために、貯めたお金（貯金）のこと

※ここでは、財政調整基金（ざいせいちょうせいききん）（使途は自由）と減債基金（げんさいききん）（借金返済用）を合わせたものを「貯金」と呼ぶ

「地方債（ちほうさい）」まちづくりをするために借りたお金（借金）のこと

※道路や学校など長い年月利用できる施設は、次世代の方にも公平負担していただく意味で借入れ

「財政力指数（ざいせいりょくしすう）」（高いほど、毎年必要なお金を自力で調達できる）

そのまちの財政力の強弱を表すもので、毎年の行政活動に必要なお金を、どのくらい自力で調達できるかを示したもの

「経常収支比率（けいじょうしゅうしひりつ）」（高いほど、自由に使えるお金が少なくなる）

お金の使い道の自由度を表すもので、そのまちが毎年得ることのできる収入に対する毎年必要な支出の割合を示したもの

「実質公債費比率（じっしつこうさいひひりつ）」（高いほど、収入の多くを借金返済に使うことになる）

標準財政規模（そのまちが毎年安定して得ることのできる収入）に対して、借金返済がどのくらいになるかを示したもの

「健全化判断比率・資金不足比率」（基準以上→健全化計画の策定が必要）

介護保険や水道、病院の事業等も含め、そのまちの財政状況を評価したもの

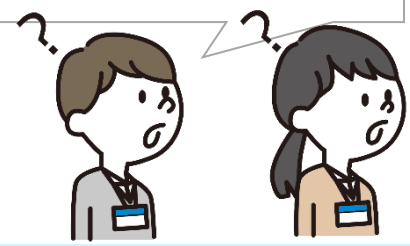
「財政状況の公表」法律に基づいて、まちの財政状況を住民に示すこと



令和８年度の「予算（一般会計）」って、どうなっているの？

「一般会計」
福祉、教育など住民生活全般に関わる事業を行う会計

今年は、どれくらいのお金を使うんですか？
そのお金で何をしてくれるんですか？



今年の予算１，２３１．４億円
一人当たり５０７，５００円

このお金でいろんなことをするよ！
そのなかでも、特に力を入れているものを紹介するね。



令和8年度当初予算主要施策の概要

令和８年度当初予算案は、総合計画に掲げる「安心して暮らせる強靱なまちづくり」「将来にわたって持続可能なまちづくり」「多様な幸せを実現できるまちづくり」の３つの基本理念のもと、『守る』をテーマに、市民の暮らしを守る施策を中心に、阿波おどりや眉山など守るべき独自の文化や歴史を活用した、魅力あるまちを創出するための施策に重点を置き編成しています。

安心して暮らせる強靱なまちづくり

〇ハザードマップの整備や職員の防災士資格取得による防災力の強化
〇避難所生活における ＱＯＬ（生活の質）の向上
〇屋内運動場での熱中症予防と快適な環境の確保

将来にわたって持続可能なまちづくり

〇阿波おどりや眉山などの地域資源を活用したまちづくりの推進
〇限りある資源を効率的に利用する循環型社会の実現
〇一般廃棄物中間処理施設整備の推進
〇まちなか居住の促進や中心市街地のにぎわい創出

多様な幸せを実現できるまちづくり

〇子ども・子育て支援の充実・強化
〇子どもの健全育成のための体制強化・教育現場の働き方改革の推進
〇予防・早期発見を重視した健康づくりの推進



いろんなことを考えているんですね！

そうなの！
いろんなことに、たくさんお金がかかるけど、
今年しなくちゃいけないことを計画してみたよ！



注）令和８年度一人当たりの予算は、
令和８年１月１日現在の人口 242,618 人で換算



令和７年度の「決算（一般会計）」って、どうなってるの？

「一般会計」
福祉、教育など住民生活全般に関わる事業を行う会計



ところで、お金は足りてるんですか？
「貯金」を使ったり、「お金を借りたり」したんですか？

３億円の黒字　　（一人当たり　１，１００円）
使った貯金　１１億円（一人当たり　４，５００円）
借りたお金　１２９億円（一人当たり５３，２００円）

黒字で（お金が足りて）よかった～。
でも、貯金も少し使っちゃたんだ・・・

それじゃあ、
お金を借りたのは、
何をするためなんですか？

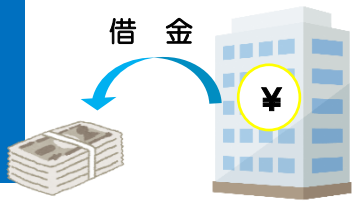
いろいろあるけど、
特に、たくさんお金を借りなきゃいけなかったのは、次の２つだよ。



たくさんのお金を借りたもの

１．道路や排水施設の整備　５５億円

２．学校施設や危機管理センターの整備など
６９億円





お金は借りたけど、これまで借りてたお金も返したよ。

借金返済額８８億円（一人当たり３６，１００円）

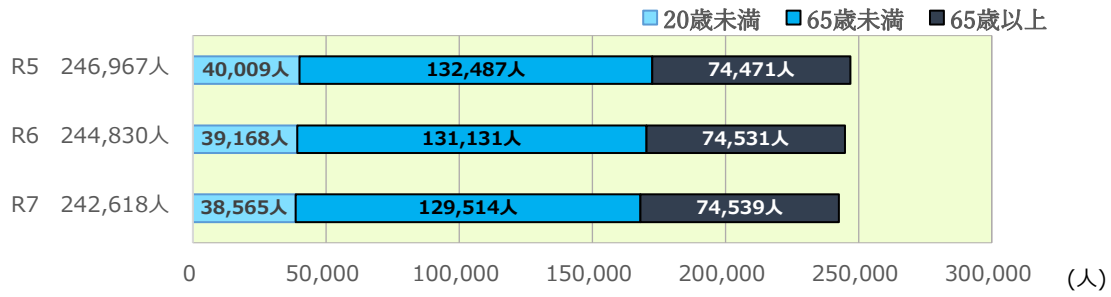
毎年の収入に合わせて節約したり、貯金を使ったり、新しくお金を借りたりして、やりくりしながら、借りていたお金を返したり、やらなくちゃいけない！ことをしてきているんだよ。

注）令和７年度一人当たりの決算は、
令和８年１月１日現在の人口 242,618 人で換算

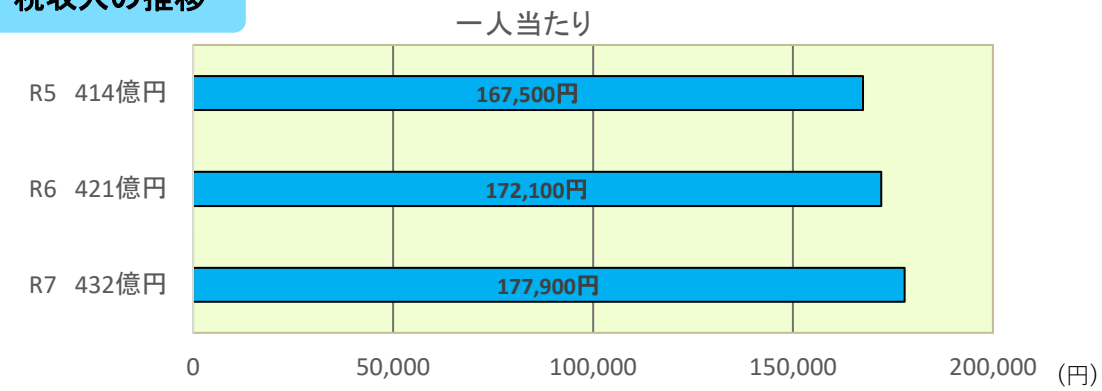
わたしたちのまちの状況

ここで、わたしたちのまちの状況（人口・税収入・貯金・借金）について紹介するね！

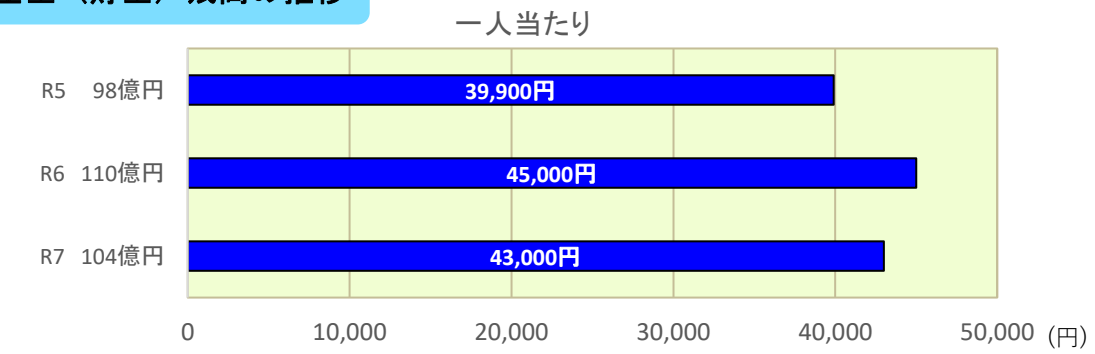
人口の推移（住民基本台帳人口）



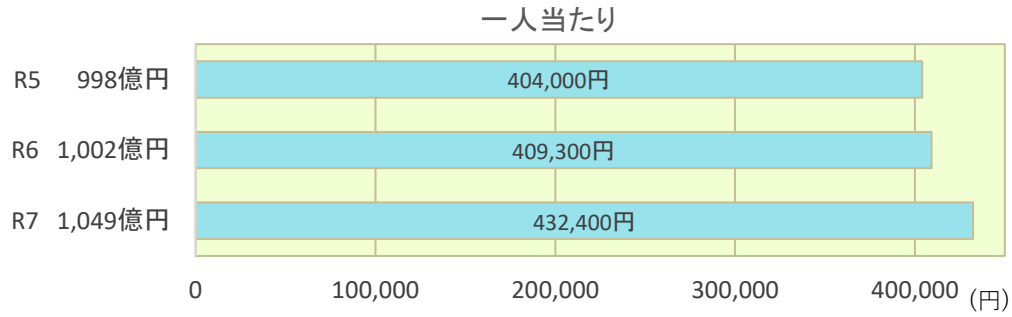
税収入の推移



基金（貯金）残高の推移



地方債（借金）残高の推移　※一般会計



お金も借りすぎないように気をつけなくちゃ。



わたしたちのまちの「財政」って、ほかのまちと比べてどうかな？



最近って、
黒字 なの？
それとも、
赤字 なの？

どうだったかな～。
ここ３年ぐらいの、普通会計の決算を見てみるね。

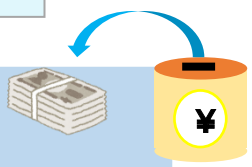
「普通会計」
全国共通の行政活動を一つの区分にした会計で、他団体との財政比較ができる。

Ｒ５	１８億円の黒字	一人当たり	７，２００円
Ｒ６	１１億円の黒字	一人当たり	４，７００円
Ｒ７	３億円の黒字	一人当たり	１，１００円



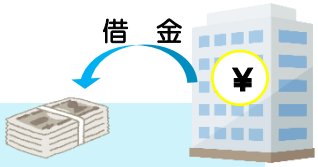
収支状況により、貯金を使ったり、お金を借りたりしているんだよ。でも、貯金はできるだけしておかなくっちゃね。

使った貯金



Ｒ５	０円	一人当たり	０円
Ｒ６	０円	一人当たり	０円
Ｒ７	１１億円	一人当たり	４，５００円

借りたお金



Ｒ５	６６億円	一人当たり	２６，７００円
Ｒ６	８７億円	一人当たり	３５，５００円
Ｒ７	１２９億円	一人当たり	５３，２００円

貯金や借金は、全部で
どれぐらいあるんですか？



「普通会計」
全国共通の行政活動を一つの区分にした会計で、他団体との財政比較ができる。

Ｒ７年度末（普通会計）で、

貯 金　　１０４億円（一人当たり　４３，０００円）
借 金　１，０４９億円（一人当たり４３２，４００円）

これって、多いのかな？　少ないのかな？

なにか比べるものがないと、
よくわからないですね…。

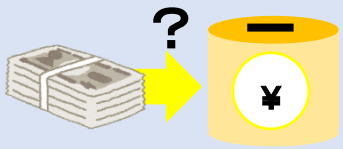


じゃあ、
わたしたちのまちとよく似たまちとで、
「貯 金」と「借 金」（一人当たり）を比べてみるよ。

よく似た規模のまち３６団体（徳島市を含む）との比較

貯　金（一人当たり）

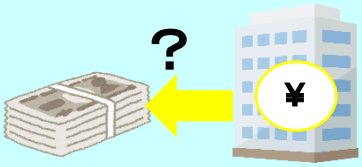
徳島市　　４３，０００円



１番多い	１３８，７００円
平　均　値	４１，３００円
１番少ない	１４，８００円

借　金（一人当たり）

徳島市　４３２，４００円



１番少ない	８７，４００円
平　均　値	２４１，９００円
１番多い	６３８，０００円



わたしたちのまちは、よく似た規模のまちの平均と比べて「貯金」は同じぐらいの金額で、「借金」は多い金額になってるよ。



これだけじゃちょっと不安です。
ほんとに大丈夫なんですか？





じゃあ、ほかのことでも比べてみるね。
（普通会計で比較）

「普通会計」
全国共通の行政活動を一つの区分にした会計で、他団体との財政比較ができる。

財政力指数

自力調達度

毎年の行政活動に必要なお金をどのくらい自力で調達できるかを表したもので、「１」を超えるとすべて自力でお金の調達ができていることを意味する。

※自力以外の部分：国・県補助金など

平均値	０．９２
１番大きい	１．６２
１番小さい	０．４５

徳島市	
Ｒ７	０．７６
Ｒ６	０．７７
Ｒ５	０．７７

一人当たりの支出（行政サービス）状況

サービス度

市民一人当たりに対して、どのくらいの行政サービスが行われたかを示すもので、支出が多いほど、市民サービスが充実していることになる。

平均値	４５７，７００円
１番多い	７０５，０００円
１番少ない	３６０，１００円

徳島市	
Ｒ７	５０７，８００円

こうしてみると、わたしたちのまちは、
「財政力指数」も「行政サービス」も、よく似た規模のまちの平均くらいなの。



徳島県の県都として、ほかのまちと比べると、
どんな感じなのか気になります。







やっぱり、県都として、魅力的なまちじゃないとね！よ～し、
４６の道府県庁所在地（東京都を除く）とも比べてみるよ。

４６道府県庁所在地との比較（東京都は除く）

「経常収支比率」
毎年必要なお金に対して、そのまちが毎年得ることのできる収入がどのくらい必要なのかを示したもの

「実質公債費比率」
毎年安定して得ることのできる収入に対して借金返済がどのくらいになるのかを示したもの

徳島市の状況（Ｒ７決算）

財政力指数	**０．７６**	**財政力の高いほうから１７番**
経常収支比率	**９９．９％**	**ゆとりのあるほうから４５番**
実質公債費比率	**５．３％**	**返済の少ないほうから１３番**
一人当たりの地方債（借金）残高	**４３２，４００円**	**借金の少ないほうから１７番**

経常収支比率以外は、全国的にみてもいいほうなんだけど･･･経常収支比率が悪くて、毎年、どうしても必要になるお金がたくさんあるの。

だから、だんだん新しいものにお金がつかえなくなってきてるんだ。

でも、それをなんとかするために、いろんな取り組みをしているよ。



健全化判断比率と資金不足比率



ところで、「健全化判断比率」って言葉は耳にするけど、何のことですか？

まちの財政全体の状況がわかるよ！
じゃあ、
ちょっと説明するね。



「普通会計」全国共通の行政活動を一つの区分にした会計で、他団体との財政比較ができる。

健全化判断比率

一つの会計のみを見るのではなく、そのまちにおける財政（ざいせい）全体（全ての会計）の状況を確認するために４つの比率が設定されている。

「実質赤字比率（じっしつあかじひりつ）」　標準財政規模（毎年安定して得ることのできる収入）に対する普通会計の赤字の割合

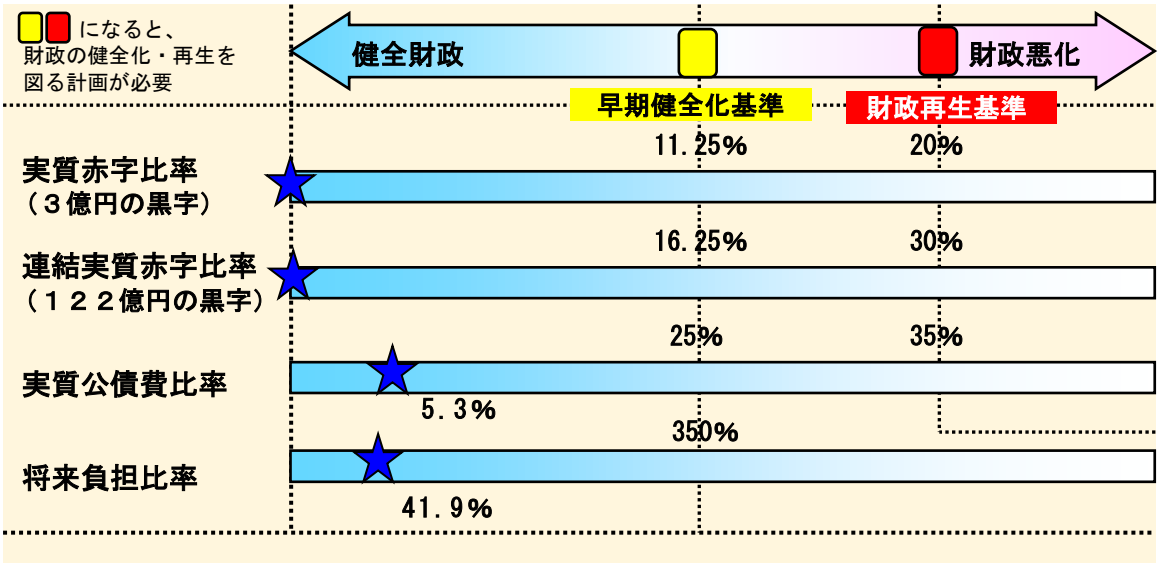
「連結実質赤字比率（れんけつじっしつあかじひりつ）」　標準財政規模（毎年安定して得ることのできる収入）に対する介護保険や上下水道、病院の事業など全ての会計にかかる赤字の割合

「実質公債費比率」　標準財政規模（毎年安定して得ることのできる収入）に対する普通会計の借金返済の割合

「将来負担比率（しょうらいふたんひりつ）」　標準財政規模（毎年安定して得ることのできる収入）に対して、普通会計が公社や第三セクター等も含めて将来負担する債務の割合

徳島市の健全化判断比率の状況（Ｒ７）

★は徳島市



「**資金不足比率**」って、言葉も耳にするけど、
これはどういうものなんですか？





「公営企業」
上下水道、バス、病院など地方公共団体（市町村等）が経営する企業のこと。

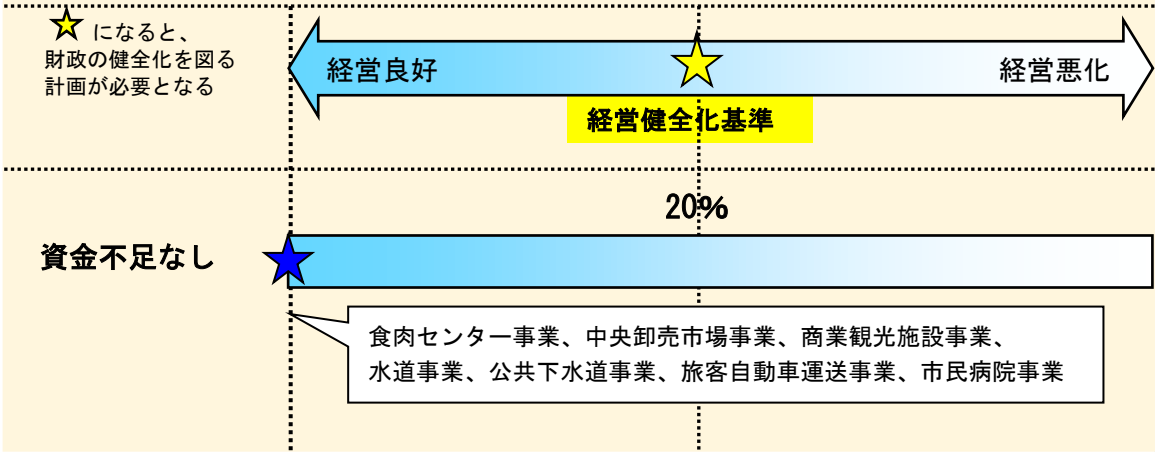
公営企業ごとの健全化の状況を示すものだよ。
健全化判断比率といっしょにできたの！



徳島市の資金不足比率の状況（Ｒ７）

★は徳島市

毎年の事業収入に対して、現金の不足がどのくらいあるかを示したもの。
※資金不足比率が **20%以上**で経営の健全化を図る計画が必要。



食肉センター事業は、平成２４年度までは基準以上の資金不足があったけど、**平成２２年３月に健全化を図る計画をつくって運営してきた**おかげで、平成２５年度以降は、資金不足がなくなっているよ。

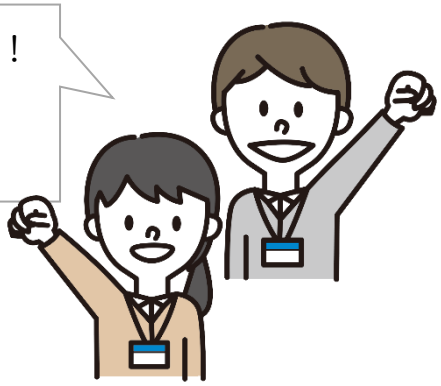


おわりに



まだまだ、たくさんあるけれど、今日はここまでにしよう！
財政のこと、ちょっとはわかってくれた？

すごく勉強になりました！
もっと財政のことが
知りたくなりました！



そう言ってくれるとうれしいな！
徳島市のホームページに、『財政状況の公表』っていう、今のまちの状況が分かる資料があるから、そっちも見てみてね！





わがまちの「財政状況」の公表

法律によって、私たちが住んでいるまちの予算の状況や財産、地方債（借金）の残高など、財政に関する状況を、住民に公表しなければならないこととされています。

できる限り、わがまちの「財政状況」を多くの皆さんに知っていただくため、情報を簡単でわかりやすく公表することに心がけていますが、専門用語なども使われておりますので、わからないことなどありましたら、ご連絡いただければと思います。

今後とも「わかりやすさ」を追求した財政状況を皆さんに公表できるよう工夫したいと考えています。

みんなで考えよう！
まちの財政



市民の皆さんに、少しでも「まちの財政」について、身近に感じていただければ、幸いです。
何でも結構ですので、ご意見等がありましたら、ご連絡ください。

徳島市のホームページ
（http://www.city.tokushima.tokushima.jp/shisei/zaisei/zaisei_about/index.html）
にも、「財政」のことを掲載してありますので、ご覧ください。

＜連絡先＞
徳島市幸町２丁目５番地　徳島市役所　財政課
TEL：088-621-5048